

市政報告 「明日の習志野」 第8号

完全無所属

発行者：習志野市議会会派「明日の習志野」
代表 大宮こうた



2024年12月議会の様子。議会では、原稿は使わずに自分の言葉で議論をし、生き活きた質疑、そして、具体的な成果の確保を目指しています。

動き始めた新しいまちづくり、さらなるチャレンジを！

会派「明日の習志野」代表の大宮こうたです。いつもご支援、ご協力ありがとうございます。2025年も前向きなまちづくりに全力で取り組みます。市政にワクワクする変化を生み出すために取り組んできた結果、新しいまちづくりが具体的に進んできました。主な内容をご報告します。

① 次期基本構想～前向きなチャレンジを！～

習志野市は、2026年度から16年間にわたるまちづくりの指針となる「基本構想」を策定中です。今年5月頃にはパブリックコメントが行われる予定です。この基本構想によって「習志野市の未来が決まる」と言っても過言ではありません。私は、見通しの立たない時代において「自ら未来を拓く」という姿勢、チャレンジを重視することを提案し続けてきています。昨年12月には提言書を市長宛に提出しました（提言書の内容は左のQRコードからご覧ください）。志とチャレンジのあふれる基本構想とし、その構想の下でワクワクするまちづくりを積極的に推進していきます。



【基本構想への提言書】

習志野市の持つ個性や強みを活かして、自ら未来を切り拓いていくという想いを込めた提言書です。ぜひご覧ください。

② 新習志野駅の活性化～いよいよ、土地利用の転換へ！～

昨年12月の議会で市長から「新習志野駅周辺の土地利用の転換が課題であり、次期基本構想で検討していく」という趣旨の画期的な表明がありました。具体的には、駅前への住宅の誘致、海辺（茜浜）との連動等によって、新習志野駅から幕張方面に向かって新しいまちづくりが動き出そうとしています。私は、駅の南北地域を一体的に捉えて、地区計画を見直し、「スポーツ、教育、福祉、水辺」をキーワードにしたまちづくりをすることを提案してきましたので、市長の表明を「ついに動き出した」と前向きに捉えています。次は、駅周辺の活性化に向けた具体的な構想を策定し、その構想に基づき具体的な事業（駅前広場の改良や住宅の誘致、駅と秋津公園を結ぶ歩道橋の新設等）を進める必要があります。新習志野駅の「第2のまちびらき」に向けて、チャレンジを加速していきます。

③ 「義務教育の無償」原則～憲法に基づいて真の実現を！～

憲法第26条に「義務教育は無償とする」とありますが、実際には、給食費、学習教材費等、様々な費用が保護者負担です。私は、当選以来、この現状を抜本的に変えるために重点的に取り組んできました。その結果、学習教材等の共用品化については、2023年度に改善方針の策定、2024年度には新規で予算が措置されました。（裏面につづく）



広々とした駅前広場のある新習志野駅。駅の南北を一体的に捉えた「第2のまちびらき」にチャレンジしていきます！



長い間見過ごされてきた「義務教育の無償」原則。習志野市でこの原則を真に実現するために、会派による最重点課題の一つとして取り組んでいます。

今、小・中学校で彫刻刀セット等の学習教材が共用品化され始めています。このように成果が出てきましたが、課題は多く残っています。未だにテストやワーク、ドリル等は保護者負担で購入し、また、給食費の無償化も実現できていません。「義務教育の無償」原則が真に実現する日まで取り組み続けます。

④海辺のにぎわい創出～社会実験の実現、更なる推進へ！～

茜浜・芝園エリアにある海辺は習志野市の潜在的な強みであり、もっと注目・活用されるべきです。私は、この場所を総合的な視点で捉えて、にぎわいを生み出すために様々な提案をしてきました。2024年度は、キッチンカーによる販売、民間企業による花火大会が実現しました。これらの取組を社会実験（実証実験）と捉えて、**社会実験をもっと活用**すべく、考え方や実施基準を明確にするように市に求めています。様々なチャレンジによって習志野市の海辺を「ワクワクする海辺」に変えていきます。

まちづくりへの想い：真摯に、前向きに、着実に

昨年10月の衆院選挙によって国政に変化が生まれています。また、国内外で政治への不信感が高まり、選挙のあり方も問われています。このような状況で、私たちの生活に密着している地方政治を抜本的に変えて、その成果を実感いただくことによって、政治への信頼や期待を回復できると考えています。「完全無所属」の立場で、真摯に、前向きに、着実に活動を積み重ねて、成果を紡ぎだしていきます。

オンラインでの報告：毎月行っています！

毎月一回、オンライン（Zoom）で、活動報告や意見交換を行っています。開催については以下のWebサイトでご案内します。「聞くだけ」、「画面OFF」でも構いません。お気軽にご参加ください。

<https://www.omiya-kota.jp/meeting/>



茜浜から望む富士山。この素晴らしい海辺を総合的な視点で捉えて、もっと魅力的な場所にしていきます。



既存の政党や組織に頼らず、また、「指摘や批判のみ」という姿勢ではなく、前向きな提案によって市政を前進させていく、という想いで取り組んでいます。

市民の意見や想いを結集して、新しい政治のあり方を習志野で創っていく、そして、誰もが暮らしやすい街を創っていくという志で、今後も活動していきます。

会派・所属議員の紹介

【会派】明日の習志野（あすのらしの）

2023年5月、ワクワクする習志野を創るために結成された会派。特定の政党や組織の支援は一切受けずに、**対話重視、現場主義、前向きな提案**を活動指針としている。

【所属議員】①大宮こうた

1980年7月生まれ、1期目。東京大学教養学部卒、米国シラキュース大学行政大学院修了。JICA（国際協力機構）勤務後、**ワクワクするまちづくりで習志野を盛り上げる**ため、完全無所属で23年4月の市議選で初当選（3位）。

ともに、明日の習志野へ

日常的な発信はブログ、X（旧 Twitter）、Instagram、ブログ、Youtube 等で行っています。オフィシャルサイトのリンクからご覧ください。**市政報告のバックナンバーもサイトから**ご覧いただけます。ご要望、ご意見等もお待ちしています。

特に、一緒に習志野を盛り上げたい方、習志野市政に挑戦したい方、ぜひご連絡をいただければ幸いです。ともに、明日の習志野に向かって、習志野市政に前向きな変化をもたらしていきましょう！

【連絡先】✉ info@omiya-kota.jp

☎ 090-9130-9434

